



福島の「赤ひげ先生」が命をみつめた一冊！

句集 天球儀 てんきゅうぎ

春日石疼 著

医師として福島の地域医療を支え、命をみつめ続けてきた著者の第一句集。深い観察眼を持ち、「生と死」「社会」「家族」「自然」「宇宙」を独自の視点で鋭く詠む。その俳句の根底には反骨精神と同時に、常に弱い者に目を向けてきた「優しさ」があった。



高野ムツオ氏推奨！

「本集の句は、人の命を凝視する仕事に携わってきたもののみが言葉で掬い上げることができる世界だ。一句一句の解説は不要。その沈黙に耳を傾け、混沌へまなざしを向け、人間を含めた森羅万象と、そして作者と息づかいを合わせればよい。」

天球に逃げ処なし冬すみれ
世界今朝生まれしばかり金木犀
寒林に入る己が音聴くために
原発と野壺とありて草萌ゆる

著者紹介◆春日石疼（かすが せきとう）

本名、良之。昭和29年生れ、鳥取大学医学部卒。福島市の上松川診療所の所長を30年間務め、地域の健康づくり、コミュニティ作りに日々奔走している。専門はプライマリ・ケア。平成10年から俳句を始め、同24年、福島県文学賞正賞受賞。現在「小熊座」同人、福島「翅の会」代表。現代俳句協会会員。

定価：本体 2200 円＋税
四六判 並製本 200 頁

ご注文はJRCへ FAX: 03-3294-2177

●JRC より全ての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けします。（了解者 JRC 後藤）

ご注文申込書	貴店名・帳合	注文数 冊	発行 朔出版 電話・FAX 03-5926-4386
			句集 天球儀 春日石疼著 四六判 / 並製本 / 200頁 / 定価：本体2200円＋税
			ISBN978-4-908978-22-7 C0092